平成 24 年 5 月 15 日

各　　位

会 社 名　日 本 水 産 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長執行役員　垣添直也
コード番号　1332
問合せ先　法務部長　　竹内 康訓
（TEL．03－3244－7181）

特別損失の発生及び業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

本日公表の決算において特別損失が発生し、平成 23 年 11 月 4 日に公表した業績予想と比較して、差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

（注）個別の業績につきましては、平成 23 年 5 月 10 日に公表済の数値です。

記

１．特別損失の発生及びその内容

（連結）　特別損失の総額　7,608 百万円

１）事業整理損の計上　4,143 百万円

① アルゼンチンの漁撈事業

子会社である PESPASA 社、PESANTAR 社において、従業員解雇費用及び非稼働船舶に係る損失などで　2,222 百万円

② インドネシアのえび養殖事業

子会社であるニッスイインドネシア社において、棚卸資産の減損及び有形固定資産の減損・除却損失などで　985 百万円

２）子会社のれん減損損失 1,696 百万円、その他固定資産処分損、投資有価証券評価損、災害による損失などで 1,768 百万円

（個別）　特別損失の総額　12,817 百万円

１）事業整理損の計上　9,834 百万円

① アルゼンチンの漁撈事業

PESPASA 社、PESANTAR 社の株式評価損 5,654 百万円、両社への貸倒引当金設定で 2,258 百万円　　計 7,912 百万円

② インドネシアのえび養殖事業

ニッスイインドネシア社への貸倒引当金設定で 985 百万円

２）子会社への貸倒引当金設定で 1,696 百万円、その他固定資産処分損、投資有価証券評価損、災害による損失などで 1,286 百万円

２．平成24年３月期連結業績予想数値と実績値との差異

（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）

（連結）　（金額の単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前　回　発　表　予　想（Ａ）	525,000	12,000	11,000	5,500	19 円 91 銭
実　　績　　値　（Ｂ）	538,030	9,553	8,404	2,006	7 円 26 銭
差　　額（Ｂ－Ａ）	13,030	△2,446	△2,595	△3,493	―
差　　額　　率　（％）	2.5%	△20.4%	△23.6%	△63.5%	―
（ご参考） 前期実績（平成 23 年３月期）	494,294	8,088	6,275	△921	△3 円 33 銭

（個別）　（金額の単位：百万円）

	売　上　高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前　回　発　表　予　想（Ａ）	306,000	1,200	1,700	6 円 15 銭
実　　績　　値　（Ｂ）	330,064	1,073	△5,696	△20 円 61 銭
差　　額（Ｂ－Ａ）	24,064	△126	△7,396	―
差　　額　　率　（％）	7.9%	△10.6%	△435.1%	―
（ご参考） 前期実績（平成 23 年３月期）	317,216	936	△3,925	△14 円 20 銭

３．差異の理由

個別業績につきましては、アルゼンチンの漁撈事業やインドネシアの養殖事業の撤退に伴う事業整理損などを特別損失（約128億円）として計上いたしましたので、当期純利益は前回予想を下回りました。

連結業績につきましては、海外において南米の漁撈事業の漁獲量減少や北米の業務用冷凍食品会社の販売不振があったことに加え、特別損失においてアルゼンチンの漁撈事業やインドネシアの養殖事業の撤退に伴う事業整理損などを計上いたしましたので、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を下回りました。

以　上